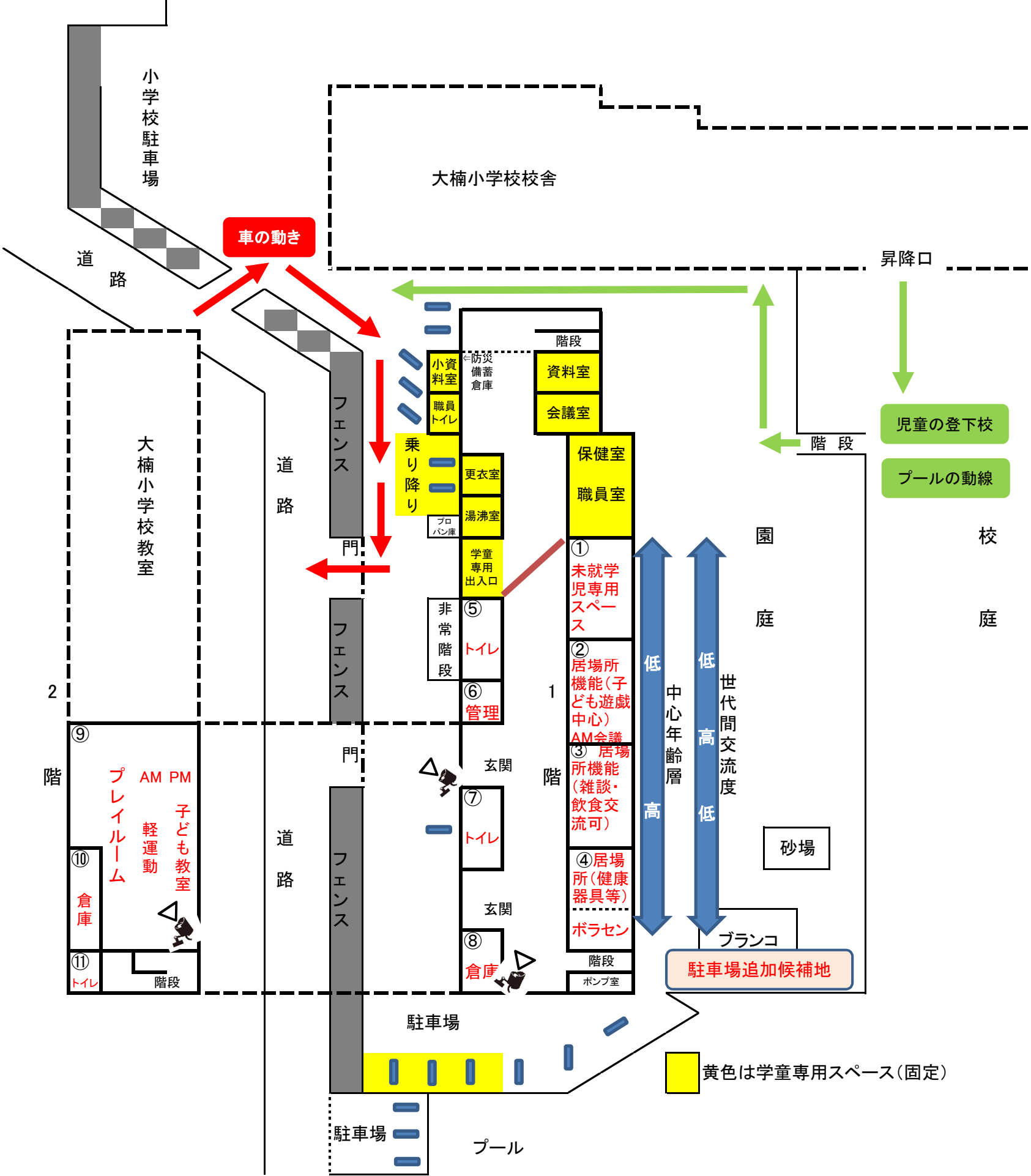


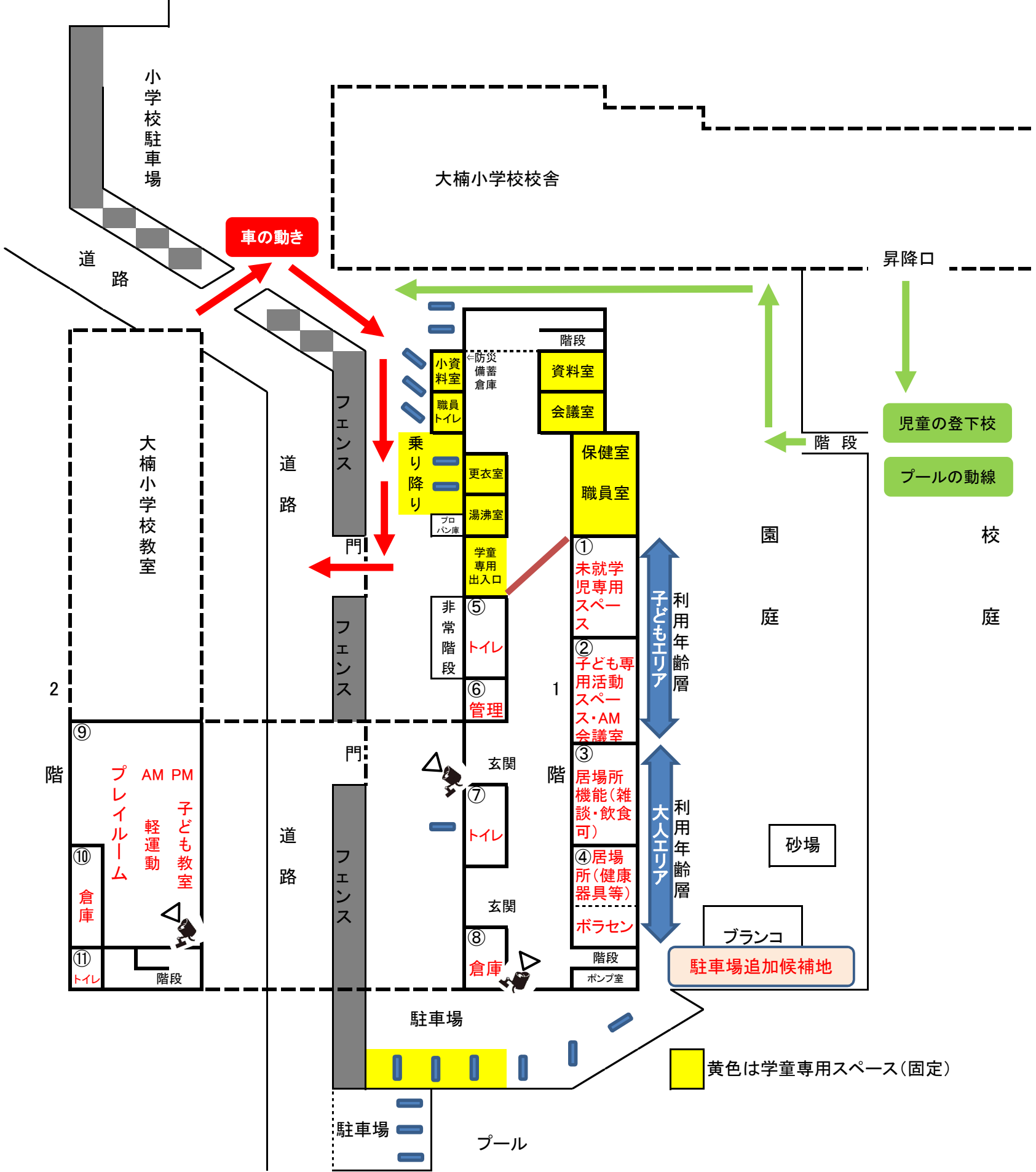
新体制の配置図(案)
横須賀市立大楠幼稚園園舎配置図
(案1 多世代利用バージョン) 開設時間: 9時~16時半



現在の部屋名	案1(多世代利用)
①ランチルーム	未就学児専用スペース
②活動室	午前: 会議室 午後: 居場所機能(子ども遊戯中心)
③すみれ組	居場所機能(雑談・飲食可)
④かもめ組	居場所機能(健康器具等) ボランティアセンター
⑤園児トイレ	トイレ(主に子ども用)
⑥準備室	受付・管理人室
⑦園児トイレ	トイレ(主に大人用)
⑧倉庫	倉庫(主にボラセン用)
⑨プレイルーム	午前: 居場所(大人軽運動) 午後: 子ども教室(子ども中心)
⑩倉庫	倉庫
⑪トイレ	トイレ(大人・子ども兼用)

メリット	ア) 地域の誰もが利用できる。 イ) 世代間の交流が深まる可能性がある。 ウ) 廃止する青少年の家や老人福祉センターの機能がある程度受け止めた使い方ができる。 エ) 幼稚園跡地をフルに有効活用できる。
課題	ア) 不特定多数の人が来館することから、防犯面に不安がある。 ⇒ ⑥の部屋に開館中は管理人を配置する。 監視カメラ及び各部屋に呼び出しブザー等を置く。 イ) 子どもと大人(特に高齢者)の動きや音の出し方に違いがあるため、人によっては不快に感じる可能性がある。 ⇒ 建物端の④の部屋を静かな活動限定にするなど、利用内容により、部屋を区分するなどの工夫をする。

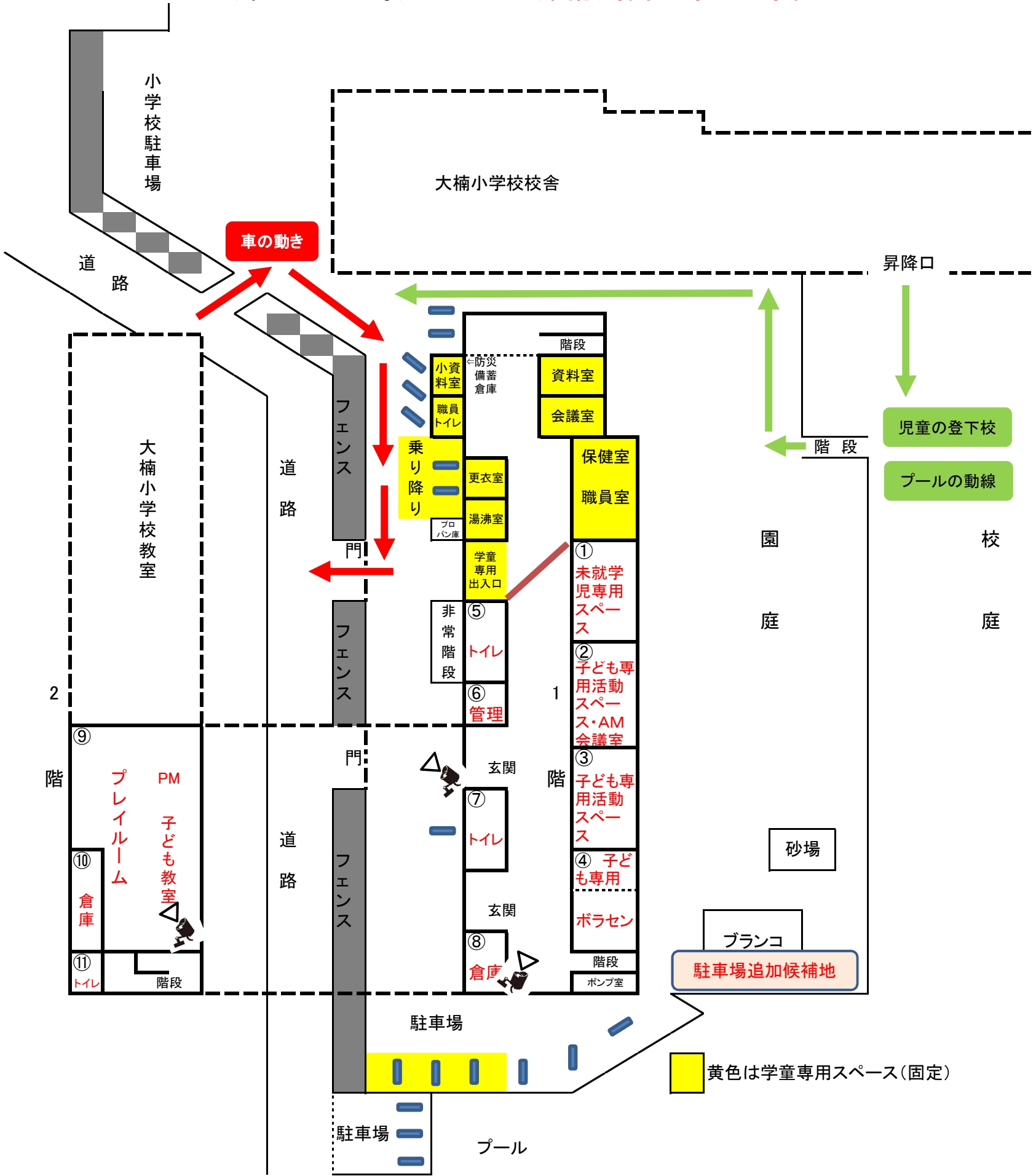
新体制の配置図(案)
横須賀市立大楠幼稚園園舎配置図
(案2 子ども・大人並列バージョン) 開設時間: 9時～16時半



現在の部屋名	案2(子ども+大人区分)
①ランチルーム	未就学児専用スペース
②活動室	午前: 会議室 午後: 子ども専用活動スペース
③すみれ組	居場所機能(雑談・飲食可)
④かもめ組	居場所機能(健康器具等) ボランティアセンター
⑤園児トイレ	トイレ(主に子ども用)
⑥準備室	受付・管理人室
⑦園児トイレ	トイレ(主に大人用)
⑧倉庫	倉庫(主にボラセン用)
⑨プレイルーム	午前: 居場所(大人軽運動) 午後: 子ども教室(子ども中心)
⑩倉庫	倉庫
⑪トイレ	トイレ(大人・子ども兼用)

メリット	ア) 子どもの居場所を専用にするため、多世代交流は薄れるが、全世代が利用でき、防犯性も高まる イ) 廃止する青少年の家や老人福祉センターの機能のある程度受け止めた使い方ができる。 ウ) 幼稚園跡地をフルに有効活用できる。
課題	ア) 多世代交流が薄れる イ) 建物内には多世代の方が入るので防犯面に不安がある ⇒ ⑥の部屋に開館中は管理人を配置する。 監視カメラ及び各部屋に呼び出しブザー等を置く。

新体制の配置図(案)
横須賀市立大楠幼稚園園舎配置図
(案3 子ども専用バージョン) 開設時間:9時~16時半



現在の部屋名	案3(子ども専用)
①ランチルーム	未就学児専用スペース
②活動室	午前:なし 午後:子ども専用活動スペース
③すみれ組	子ども専用活動スペース
④かもめ組	子ども専用活動スペース ボランティアセンター
⑤園児トイレ	トイレ(主に子ども用)
⑥準備室	受付・管理人室
⑦園児トイレ	トイレ(大人・子ども兼用)
⑧倉庫	倉庫
⑨プレイルーム	子ども教室
⑩倉庫	倉庫
⑪トイレ	トイレ(主に子ども用)

メリット	ア) 特定の世代のみが利用するため、利用者の活動傾向に共通性があり、施設管理しやすい。 イ) 利用者が限定されるため、防犯上のリスクが低い。
課題	ア) これまで地域住民に説明してきた内容から、大幅な方針転換になる。 イ) 特定の世代しか使えない施設となる。 ウ) 青少年の家や老センの廃止を受けた止めた機能になっていない。(受け止め先を別途検討し、改めて地域への説明が必要となる) エ) 子ども限定だと、施設規模が過大で持て余す。(特に平日午前中)